

■ 蛮族PC②「魔域に挑む者」個別設定

きみはドレイクの姫君、エリントーナが“奈落の魔域”に呑み込まれ、行方不明になったため、彼女を救出すべく派遣されてきた。

だが魔域帝国が展開する“奈落の魔域”によって精神が冒されたのか、同行していたゴブリンやフーグルなどの妖魔たちは統制を失って散り散りになり、いまやきみひとりだ。

心底うんざりしながら魔域を彷徨うこと数日。きみは人族とバルバロス（蛮族）が共に警備のために城壁に立つ、奇妙な城塞都市に辿り着いた。

ここならば、エリントーナの手がかりがあるかもしれない。

推奨技能：魔法使い系技能＋セージ技能

推奨キャラクター

ラミアの魔術師（⇒11頁）

or バーバヤガーの神官（⇒『BR』29頁）

.....(山折り).....

● 隠された使命

きみはバジリスクの魔将、キリアン・エイブスに命じられ、“魔域渡りの貴竜人”エリントーナを暗殺すべく派遣されてきた。

エリントーナは魔域と魔神の力を自在に操る力を秘めた、強大な支配力を持つ太古の貴族の血を引くドレイクだという。成長すれば、魔将キリアンを脅かす存在になるかもしれず、そうでなくとも魔域帝国に取り込まれ、魔神どもを大量に招き寄せる生けるゲート（魔門）になってしまうかもしれないのだ。

魔将キリアンは横柄で、他者に命令することを当たり前だと思っている男だ。不愉快な依頼人ではあるが、きみが使命を果たせば、莫大な報酬を支払ってくれるだろう。

だが、ただ命令に従うのもシャクだと思っている。

目的：“魔域渡りの貴竜人”エリントーナの暗殺。